

# 平成22年度 事業報告概要 (指定管理者からの事業報告書概要)

報告期間：平成22年4月1日～平成23年3月31日

施設名	大和市郷土民家園
指定管理者	財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日

## 1、事業報告概要

### 【業務実施状況】

- 施設の総括管理及び庶務

管理運営体制	常時2名
開園状況	毎週月曜日（休日の場合翌日）及び年末年始（12/29～1/3）を除く毎日
開園時間	午前9時～午後4時30分（7/21～8/31は午後5時まで）

- 施設の利用受付及び庶務

年間利用者数（記帳者のみ）

カウンター集計による利用者数…74,874人

記帳集計による利用者数…27,943人

区分	市内	市外	県外	合計
一般	12,583人	14,208人	1,152人	27,943人

小中学校等の施設利用

小中学校 市内18校・市外18校 計36校

- 施設利用者に対する歴史説明

大和の歴史（古民家・農耕・養蚕）等の説明を実施。

- 園内清掃及び環境整備、簡易な修繕

園内清掃	定期園内清掃（開園日の午後実施）
施設内清掃	旧北島家・旧小川家両施設の清掃（開園日の午前実施）。茅葺屋根等防虫のため、両施設を燻蒸（一日交代）。
植物管理	除草・草刈・畑管理・低木剪定・生垣剪定・消毒等を実施（毎月）。
簡易修繕	展示民具の修繕（時計・高機・足踏み脱穀機等）、旧北島家土間簡易補修、ベンチ補修、雨戸修理、スロープ段差補修など21件
民具作製	竹とんぼ・お手玉・ブンブンゴマ等 適宜作製
巡回・警備	開園時間中、常時1名巡回警備。閉園時間中は、機械警備を実施。
消防訓練	文化財防火デー（1月26日）にちなみ、22年度は1月26日に実施。

- 文化財調査報告書の紹介

教育委員会発行の文化財調査報告書を民家園内において展示紹介した。

・事業の実施

自主事業（民家園まつり）

	事業名称	開催日	参加人数（定員）
1	箏のしらべとともにお話の世界へ	4月17日	来園者 200名
2	民家園で端午の節供	4月29日	来園者 692名
3	箏のしらべとともにお話の世界へ	5月15日	来園者 298名
4	織姫集合！機織り体験	6月27日	8名（9名）
5	七夕の調べ（オカリナ演奏）	7月3日	来園者 495名
6	七夕の調べ （箏のしらべとともにお話の世界へ）	7月4日	来園者 362名
7	カイコを知ろう	7月18日	17組（20組）
8	親子で作る竹のおもちゃ	8月1日	16組（15組）
9	ピカピカ！泥団子作り	8月8日	24名（20名）
10	十五夜団子を作ろう	9月20日	14組（15組）
11	古民家でお月見	9月20日	来園者 649名
12	箏のしらべとともにお話の世界へ	9月20日	
13	かまどでご飯炊き	10月17日	12名（15名）
14	箏のしらべとともにお話の世界へ	10月31日	来園者 256名
15	民家園の秋まつり	11月7日	来園者 876名
16	正月飾りを作ろう（玉飾り）	12月23日	23名（20名）
17	正月飾りを作ろう（輪飾り）	12月23日	20名（30名）
18	初春の七草粥	1月7日	122名（100名）
19	繭で作ろうおひなさま	2月6日	10名（10名）
20	味噌作り	2月19・20日	22名（20名）
21	箏の調べとともにお話の世界へ	2月27日	来園者 868名
22	民家園の春まつり	3月6日	来園者 1,399名
—	春の機織り体験	3月20日	中止

年中行事（展示）

	事業名称	開催期間
1	鯉のぼり飾り	4月21日～5月5日
2	七夕飾り	6月24日～7月7日
	七夕を知ろうー市内3館めぐりー	6月26日～7月7日
3	カイコの飼育	7月18日～8月31日
4	お盆の砂盛り	8月7日～8月15日
5	十五夜飾り	9月20日～9月26日
6	十三夜飾り	10月16日～10月22日
7	ヨーカゾーの目カゴ飾り	12月4日～12月8日
		2月5日～2月8日
8	正月飾り	12月25日～1月7日
9	春の七草	1月7日～1月31日
10	繭玉団子飾り	1月14日～1月23日
11	お雛様飾り	2月9日～3月13日

【事業実施状況に関する補足説明】

22年度は、つる舞の里歴史資料館・下鶴間ふるさと館と3館合同で企画展を実施した。

2、収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	8,357,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	5,766,897
その他収入 (行事等参加料・民家園販売上等)	489,717	事業費 (指定管理者が年中行事等事業を行っていく上で支出した金額)	330,620
		事務的経費 (電話料・複写機リース代)	399,993
		光熱水料費 (電気・水道・ガス代)	359,989
		施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕、租税公課等に支出した金額)	1,884,570
収入計 (①)	8,846,717	支出計 (②)	8,742,069

収支決算 (①－②)	104,648
------------	---------

【収支決算に関する補足説明】

特になし。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する教育委員会の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成23年7月29日に大和市文化財保護審議会からの意見聴取を行いました。

<b>評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用許可事務については条例等に則り適切に行われています。</li> <li>・利用者の意見や要望を把握しサービスの向上を図るため、園内にアンケートボックスを設置しました。</li> </ul>
<b>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家という施設の特徴を活かした年中行事や自主事業が実施されました。</li> <li>・地域の各団体との連携した自主事業も実施し、好評を得ました。</li> <li>・平成22年度は、市内にある他の2つの歴史資料館と共催で企画展を実施しました。今後も事業を通じて他施設との横の連携が継続されるよう、積極的な企画提案や参加を望みます。</li> </ul>
<b>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の維持管理、定期清掃、防災設備の定期点検等適切に実施されました。</li> <li>・修理が必要な箇所も迅速に対応しました。</li> <li>・文化財防火デー(1月26日)に防災意識の確認や、文化財保護の普及啓発活動にも積極的に対応しました。</li> </ul>

**評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか**

- 現場の職員には学芸員有資格者を配し自主事業を企画立案するなど、施設の設置目的に沿った運営がなされました。
- 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。また、指定管理会計の収支決算は良好な状況です。

